月刊 あなたにこの本を！ 平成 22 年 5 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

・・・字が大きめ　・・・中高生にも　・・・図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。

和ごよみで楽しむ四季暮らし

岩崎眞美子、茶葉　共著　　ジャンル ： 暮らしにうるおいを
学研パブリッシング（発行）　学研マーケティング（発売）
1575 円　（0011980046）

二月には節分、針供養、小正月、梅花祭。古くから伝わる季節ごとの行事やしきたりの由来や意味、楽しみ方を、今の暦の月ごとに分けて紹介する。小豆がゆ、タケノコ、梅干など時期ごとの食べ物についてもレシピつきで紹介されている。行事にこめられた自然に対する感謝の気持ちを受け継いでいくことが大切だ、という著者の思いが伝わってくる。色鮮やかなイラストが豊富でわかりやすく、明日からでも日々の生活に取り入れたくなる。〔386〕

俳句、はじめました

岸本葉子　著　　ジャンル ： 暮らしにうるおいを
角川学芸出版（発行）　角川グループパブリッシング（発売）
1470 円　（0012002080）

エッセイストの著者が、俳句を始めた1年間の様子を書き記した。自問自答しながら推敲(すいこう)を重ねる過程がリズムのよい文章で再現される。また、季語の意味を勘違いしたことや、初めての吟行会で迷子になったエピソードなどもユーモアをまじえて綴(つづ)られる。句会や吟行を活写する章と名句をひいて思案する章が、交互に書かれ、入門書としても読みものとしても楽しめる。初心のわくわくした気持ちが追体験でき、俳句に親しみがわく。〔911.3〕

タイガとココア
ー障がいをもつアムールトラの命の記録ー

釧路市動物園　写真、林　るみ　文　　ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ
朝日新聞出版　1470 円　（0011972512）

2008 年5月に、釧路市動物園で足に障害をもって生まれたアムールトラのタイガとココア。本書は、「命をつなぐ」という動物園の使命のもと、職員が一丸となって前例のない困難な飼育に挑戦した記録だ。観察記録として撮影された写真が多数収録され、障害をものともせず、力強く成長する二頭の姿がいきいきと伝わってくる。タイガは、1年3カ月後に惜しくも天国へと旅立ったが、その命の輝きはココアへとしっかり受け継がれている。〔489〕

山の遭難 ーあなたの山登りは大丈夫かー

羽根田 治 著
平凡社 798 円 (0012004732)

ジャンル ： 現代社会を見つめる

近年、山での遭難事故が増加している。本書では、専門誌に登山技術の記事を執筆している著者が、日本で起きた数々の事故をとりあげた。登山の歴史をひもときながら、現場の状況や事故原因について詳しく解説する。警察庁の統計や報告書なども用いた考察には説得力がある。さらに、基本を心得ずに山に登ることの危険性を厳しく指摘。どんな山にも危険が潜んでいることを知ったうえで、もっと山を楽しんでほしいという思いが伝わってくる。〔786.1〕

秀吉を襲った大地震 ー地震考古学で戦国史を読むー

寒川 旭 著
平凡社 903円 (0012004730)

ジャンル ： 自然・環境を考える

古文書の記述と発掘された遺跡から過去の地震を探る「地震考古学」。その提唱者が桃山期に起きた2度の大地震を取り上げ、繰り返し発生する地震のメカニズムに迫る。天正 13 年には奥飛騨の城と町が住民もろとも、崩れ落ちた山の土砂に埋もれて消えた。文禄5年には秀吉が築いた豪奢(ごうしゃ)な伏見城が倒壊する。記録に残された数々の惨劇は傷ましく、各地の断層や割れ目に関する詳細な検証も加わり、大地震の恐ろしさがひしひしと伝わってくる。〔453.2〕

お箸(はし)の秘密

三田村有純 著
里文出版 1365 円 (0011976248)

ジャンル ： 知識・教養を深める

毎日の食事で何気なく使われている箸について、その歴史や作法などを漆芸家の著者がつづる。また、さまざまな箸の素材や寿命についてもQ＆A形式で解説し、正しい箸の使い方を広めようという教育活動も紹介する。専門家の視点から漆塗りの箸の安全性や耐久性も熱く語り、「食事を口に運び命をつなぐための道具」だからこそ、感謝を忘れず大事にしてほしいという思いが伝わってくる。カラー写真も豊富でわかりやすい。〔383.88〕

エンブリオロジスト ー受精卵を育む人たちー

須藤みか 著
小学館 1575 円 (0012011558)

ジャンル ： 現代社会を見つめる

本書では、体外受精に必要な受精卵を扱う医療専門職であるエンブリオロジストに焦点を当てる。著者は、命を預かる緊張感や苦悩だけでなく、受精卵を慈しむ喜びや達成感もあわせて、彼らの生の声を伝える。ライターとして冷静に医療事故などの問題を鋭く指摘する一方、自身の不妊治療体験談も記し、当事者としての苦しみを率直に語る。多方面からアプローチしたルポルタージュは読み応えがある。「生命の尊さ」をあらためて考えさせられる。〔495.4〕

ひねもすのたり中国語 ー日中異文化ことばコラムー

相原 茂 著
現代書館 1890円 (0012008703)

ジャンル ： 知識・教養を深める

本書は、長年テレビやラジオで中国語講座の講師を務めた著者による、中国のことばや風俗にまつわるコラム集だ。初デートの後、家まで送らない日本の男性に腹を立てる中国人女性の話や、ほめたりけなしたりする際の大げさな言い方の話など、話題は豊富だ。日本人と中国人の間にある些細(ささい)だが「重大なズレ」が、深く共感できる。また、祝福の表現や品詞に関する小論なども収録。名授業を思わせるユーモアあふれる筆致で、だれもが楽しめる。〔820〕